第　７　９　号

奈良会議所ニュース

1975, 4

発行所　奈良市登大路町36番地の２
奈良商工会議所
編集兼発行人　和井田恒道
印刷所　共同精版印刷株式会社
１部５０円

卸商業団地の計画に加わりませんか

ご希望の方は当所事務局へ

最近、当所商業卸部会の会員の中に卸商業団地建設の気運が盛り上がってきています。そこで当所では先月より三回研究会を開催致して参りましたが更に新しい御希望者を含め一層研究を推し進めていきたいと思いますので、同団地建設に関心ある方は左記宛ご連絡下さい。

（詳細は７ページ）

奈良市登大路町三六ノ二
奈良商工会議所　商業卸部会
担当　円城寺
TEL (26) 六二二二

専門相談員による
相談室開設！

当所では、会員サービスの一環として下記日程により専門相談員による相談室を開設することに致しました。お気軽にご利用下さい。（無料）

月曜日　法律相談　10：00～12：00
弁護士　川井信明氏

水曜日　経理・税務相談　13：00～15：00
公認会計士・税理士　中島良次氏

木曜日　特許相談　13：00～15：00
弁理士　蔦田璋子氏

金曜日　金融相談　10：00～16：00
当所経営指導員

◎毎月第３水曜日　定例税務相談
10：00～15：00　大阪国税局税務相談官

目　次

人　商工中金奈良支店長　石松欣哉氏……2
会館竣工記念
優良従業員表彰式……2
特別寄稿　県立短期大学教授　由比凌氏……4
第３議員懇談会……6
当所顧問弁護士に川井信明氏……6
御商業団地の建設について……7
「低成長に耐え抜く経営」講座……8
議員異動……8
観光だより……9
会議所日誌……9
求職者情報……10
消息……10

人



スケール・デメリット

商工中金奈良支店
支店長　石松欣哉

つい先頃まで生産性向上の手段として、企業のスケールメリットの追及が、盛んに宣伝されていたが、今はこれが裏目にでて、スケール・デメリット（規模の欠点）が目立ってきた。三〇年代の技術革新で、大量生産・流通・消費の経済構造を造り出し、スケールメリットが高度経済成長を支えてきた功績は大きかった。併し今や減速ならぬ失速経済の中である。

労働集約型から無休操業の装置産業に脱皮した近代量産工場などは、もはや大量から小量への切替は困難で、休止した方が怪我が少ない。従って各地で工場閉鎖が相次ぎ、その町ぐるみを不安のどん底に陥し入れつゝある。ロットのスケールが大きくなる程小廻りがきゝにくい。一たん製品の支持を失なうと余程大きな新商品の開発がない限り軌道修正が出来ないが、スケールが小さい程、企業は小さな技術開発でも、小さな支持で十分に新しい展開が可能となる。

スケールデメリットを裏返して表現すれば、「小規模の利点」ということもできる。今こそ「小規模の利点」を見直し、小さな技術や小量ながらもユーザーの役に立つ商品を提供する心掛けが大切ではあるまいか。それが危局回避のみならず新しい成長分野を造り出す原点となりそうだ。

会館竣工記念
優良従業員表彰式挙行
竹村さん（株あかしや）ら百四十二名



企業の中で永年真にその企業の推進力となって社業に専念し他の模範となる従業員を表彰し、その努力と功績を公にたたえ産業振興の一助とする――こういう趣旨のもと、去る二月二十日当所五階ホールにおいて奈良市の後援により優良従業員表彰式が挙行された。

式は午後三時・木戸総務部長の開式のことばで始まり、次いで君が代斉唱と続き、上田副会頭が「現在の厳しい経済状勢のもと、この機に際してより一層の努力をお願いしたい。」と挨拶。安藤副会頭より、男女の代表者に表彰状並びに記念品の授与があり、これに答えて近江亀吉さん（㈱古梅園）・唐土富子さん（日本染織工業㈱）がそれぞれ「期待にそうようこれからも精進していきたい」と力強く答辞を述べた。次いで来賓としてお迎えした鍵田奈良市長の祝辞があり午後四時すぎ閉式、引続き四階ホールにおいて祝賀パーティが催され、和気あいあいのうちに式を閉じた。

式辞

本日茲に、当商工会議所新会館竣工記念事業として会員事業場における優良従業員の表彰式を挙行致しますに際し、鍵田奈良市長殿をはじめ来賓並びに各事業場の方々には何かと御多忙のところ御臨席を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、およそ一つの企業が健全な業績をあげ発展して行くためには経営者の努力もさることながら誠実にその任務を遂行する従業者各位の御協力こそ絶対の必須要件となるのでありますが、ここに御列席の百四十二名の方々は何れも久しきに亘たり、常に責任感強くして黙々と自己の職務に精励せられ、たゆまぬ研究心によって技術の改良、品質の改善、生産性の向上に努め、又後進の人達に対する指導育成にあたり、以って事業の繁栄、社運の隆盛に貢献せられた方々であり奈良産業界振興の原動力としての役割を果たしてこられたのであります。その永年に亘る御努力と御功績はまことに尊いものでありまして奈良商工会議所といたしましては一、五〇〇の会員事業場の内より厳選のうえ、本日、商工業界の至宝とも言い得るみな様を表彰させていただいたのであります。

我が国の経済は一昨年のオイルショック以来慢性的インフレに伴なうかつてない不況の波におそわれ、諸物価の騰勢に加え、倒産件数の増加失業者の増大等スタグフレーション的様相を呈し、まさに混沌たる情勢のもとにあると言っても過言ではないと思われます。

この時こそ今後更に経営者と従業員が一致団結して難局打開にあたることがなによりも大切なことと存じます。

本日表彰を受けられるみな様におかれましては、このことを踏まえ豊富な知識と経験を生かされいつまでも御健康で尚一層の御精励下さるよう切望する次第であります。

最後にこの表彰式を挙げるにあたり、奈良市からご後援を頂き厚く御礼申し上げますとともに、候補者の選考審査に何かと御尽力を下さいました会議所各部会代表の各位に対し厚く御礼申し上げまして式辞と致します。

昭和五十年三月二十日

奈良商工会議所
会頭　大森久司

優良従業員被表彰者氏名

（敬称略）

（男子の部）

竹村芳信（㈱あかしや）
近江亀吉（㈱古梅園）
田島文吾（近畿日本鉄道㈱）
吉川宏司（近鉄日本鉄道㈱）
芳村政孝（平和木材建設㈱）
田中裕（日本染織工業㈱）
的場肇（㈱八尾蒲鉾店）
木村哲夫（共栄社油脂化学工業㈱）
乾富二（植田蚊帳㈱）
上根美佐男（㈱尾田組）
辻村一郎（中井金糸工業㈱）
白井允（鈴木毛筆工業㈱）
岸本光男（㈱藤岡勇吉本店）
渡辺昭（㈱奈良ホテル）
大原博（㈱瓦宇工業所）
安田一夫（松森陶器㈱）
大上千代治（有千代の舎竹村商店）
森本光男（大川内装織物㈱）
林登良雄（㈱関西発条製作所）
山口博美（天平旅館）
福岡隆久（中井金糸工業㈱）
奥村稔（桂林堂製墨）
寺岡清三郎（㈱南都銀行）
松本楢二（センコー㈱奈良支店）
馬場征三郎（共栄社油脂化学工業㈱）
中野善仙（敷島シレーヌ㈱）
尾崎源男（㈱奈良ホテル）
大谷定治郎（中本酒造㈱）
津崎貞夫（大和交通㈱）
向出貢（まると工業㈱）
今西教治（小林石油㈱）
吉田固（㈱大和商事社）
佃繁雄（タニグチ洋服店）
服部大（三岡商事㈱）
吉田良平（ヤマト機械工業㈱）
上田均（㈱キング商会）
上田井明（共同精版印刷㈱）
奥田卓次（草竹コンクリート工業㈱）
鈴木為次（センコー㈱奈良支店）
古田国夫（㈱ひのり商店）
久保友好（㈱魚友）
藤原隆尚（長岡土建水道㈱）
山岡利文（㈱奈良明新社）
浜田増雄（㈱ニュー丸八）
角田善明（奈良近鉄タクシー㈱）
丸山郁雄（白鳥工業㈱）
有山幸夫（㈱柏原鉄工所）
石田稔（土屋兄弟商㈱）
大寺宏一（信貴商事㈱）

杉森芳弘（㈱八尾鉄工所）
石田昌信（㈱尾田組）
中田義信（共同精版印刷㈱）
大南博義（㈱鈴木）
上東敏夫（奈交自動車整備㈱）
伊藤実（三笠物産㈱）
田村好章（奈良トヨタ自動車㈱）
橋本茂雄（㈱上田繁商店）
中西昇（藤原電気工業㈱）
中野弘五（㈱喜多本店奈良支店）
青木昇（㈱近鉄百貨店奈良店）
今里文男（㈱日吉タンス本店）
橋本勝美（奈良自動車整備㈱）
山手富久見（コテラ上川㈱）
長本隆行（㈱村島商店）
正木昭市（㈱阪奈飯田）
加藤文愷（有筒井商会）
須貝正男（有西村物産）
長東務（㈱ふる里）
吉田芳一（奈良トヨタ自動車㈱）
榎本義行（㈱奈良明新社）
原田敏明（㈱浅沼組奈良営業所）
大友耕一（石川商事㈱）
有本朝一（いわいベーカリー㈱）
児玉秀夫（㈱旭倉庫）
母田照夫（内藤鉄材工作所）
北森隆（㈱大阪ジャッキ製作所天理工場）
栗本勝朗（福島工芸印刷）
桝谷信弘（奈良三菱自動車販売㈱）
秦正武（有末広隆洋服店）
染田義昭（㈱白玉屋栄寿）
中祥二郎（奈良石油㈱）
木口茂（貝辻事務光機）
野崎修身（㈱東鮓）
秋山稔（アスター）
小池正義（㈱学園前ガスセンター）
高木薫輝（名萬々堂通則）
伊藤忍（㈱クロカワ）
茶木寅二郎（奈良県医師協同組合）
土田林（奈良クラリオン㈱）
渡辺隆之（公認会計士・税理士中嶌良次事務所）

（女子の部）

唐土富子（日本染織工業㈱）
杉岡千代（社会福祉法人奈良社会福祉院）
和田宏子（㈱近鉄百貨店奈良店）
横田ヨシコ（㈱幸福相互銀行奈良支店）
野口美佐子（㈱あかしや）
船越ミナエ（杉山紡織㈱）
乾益子（植田蚊帳㈱）
中田淑子（近鉄観光㈱）
林幸子（杉山紡績㈱）
原千代（杉山繊維工業㈱）
仲嶋三知子（敷島シレーヌ㈱）
久保千代枝（一心堂㈱）
吉川富美子（旅館大文字）
三井良子（近鉄観光㈱）
佐々木みさよ（杉山繊維工業㈱）
村岡加都子（㈱旭倉庫）
平田時子（社会福祉法人奈良社会福祉院）
西下キミエ（㈱南口商会）
衣川輝子（大和交通㈱）
片岡妙子（㈱鈴木）
中川サワ子（奈良ヤクルト㈱）
奥野ヨシ子（有緑屋）
大東寿子（関西美術印刷㈱）
八尾恒子（徳田メリヤス縫工所）
川谷加代子（奈良近鉄タクシー㈱）
吉岡もとえ（奈良温泉観光㈱万葉ホテル）
上村あや子（㈱野田組）
川中アイ子（㈱南都銀行）
浦崎キヨ子（錦生醸造㈱）
坂本鉄喜（㈱ブレーメン）
杉本タケ（奈交商事㈱）
森本アサエ（奈交商事㈱）
南美智子（㈱シマヅ）
吉田英子（㈱阪奈飯田）
橋田トキ子（西田商店）
寺島トモ子（有コマシン）
吉田キヌエ（奈良ヤクルト㈱）
三原久目子（日産プリンス奈良販売㈱）
勝矢陽子（㈱財）簡保加入者サービス協会奈良支部）
広嶋洋子（㈱大阪ジャッキ製作所天理工場）
松川邦子（ホテイヤ薬局）
市川千代（奈良食品企業組合）
喜多なつえ（南口商会貴金属カメラ販売㈱）
林田幸子（日産プリンス奈良販売㈱）
日比野寛子（共同プリント工房）
高橋セイ子（実業印刷㈱）
橋本知可子（奈良三菱自動車販売）
乾喜代子（柳生商会）
平尾スエ（㈱浅川組）
有留清子（ジャスコ㈱奈良店）
畑本真理子（ジャスコ㈱奈良店）

（以上一四二名）

特別寄稿

低成長経済の構図

奈良県立短期大学教授　由比凌



一

異常インフレと石油ショックを直接の引き金として始まった今回の景気調整過程は、世界的なスタグフレーションと絡み合いながら①二年余に及ぶ総需要抑制策の実施、②企業の生産、投資、雇用調整の積極的な展開、③個人消費の長期停滞を中心に戦後最大の不況

現象を誘発させた。このまま推移するとすれば五〇年度の日本経済は四九年度のマイナス成長に続き、実質成長率三～四％という低成長経済に移行することは不可避とみられている。

このような四九年度を中心とする景気の冷却化に対処するため、政府は二月中旬①四九年度第四四半期の公共事業契約ワクの年度内消化の促進、②市中金融機関による特別融資の促進等中小企業金融の円滑化、③民間金融機関の住宅ローンの促進、④雇用調整給付金制度の対象業種の追加指定、⑤民間設備投資、建設投資の抑制措置の弾力的運用等を中心とした一〇項目にわたる第一次不況対策を実施したのに加え、近く五〇年度公共事業の上期集中、官公需の中小企業向け発注の増加等第二次不況対策を打ち出す方針を固めている。このような財政主導型景気刺激策の実施とそれに接続するであろう公定歩合引下げなど金融政策の弾力的運用により、景気は四―六月を契機として低成長基調ながらも一応の回復過程に転じるものとみられる。

二

しかしこのような景気回復が実は薄氷を踏むような景気回復であることも当然予想されるところである。というのは政府の景気刺激策は第一に長期にわたる総需要抑制策と消費停滞によって物価の鎮静化が進んでいること、第二に円高・ドル安傾向が強まっているものの全体としてみた場合、国際通貨情勢が小康状態にあること、第三に石油問題も世界不況による需要減少から相対的安定期を迎えていることなどを前提としたものである。従ってこのようなインフレ・国際通貨・エネルギー情勢の安定が何等かの理由によって崩れた場合は予想される景気回復も極めて短命のうちに終りを告げる公算が強いわけである。

いずれにしてもこのような中長期にわたる成長制約要因の存在から五〇年代の日本経済はこれまでの実質成長率年平均一〇％超という高度成長から三～四％程度の低成長経済への転換過程に足を踏み入れることとなる。

三

このような転換期にある日本経済は一種の禁断症状の経済だということもできよう。というのはたとえばこれまで一日五〇本以上というヘビースモーカーが健康上の理由からこれを大幅に節煙する、もしくはゼロ成長の場合は完全に禁煙するということに等しい。従って悪くすると激しい禁断症状に見舞われることとなるが、この禁断症状の深刻さに目を奪われて温情的な対症療法を講じると事態は前以上に悪化する場合が多い（これについては麻薬中毒患者の例をとるとズバリとくるわけだが、日本経済を麻薬中毒にたとえることは些か語弊があるのでタバコに置き換えた）。

もう少し具体的にいうと三〇年代以降の日本経済は何回かの不況を含みながらも年平均一〇％以上の高度成長を続けたが、このことを企業サイドでみると年平均一〇％以上の実質的売上げ増が可能であるということを暗黙の前提として生産規模、借入金、雇用を拡大してきた。このような実質一〇％成長型企業経営はマイナス成長もしくは低成長時代に移行する場合、どうしても過渡期としての摩擦現象を誘発させずにはおかない。売上げ鈍化による操業率の低下から設備と労働力の過剰現象が強まり、生産性の低下からコストに占める金利と人件費の割合が増大することとなる。

現在大企業を中心にオーバーなとみられる程強行されている雇用調整、経費節減等の多様な調整措置はこのような禁断症状の経済を反映したものである。

四

しかしこのような低成長経済に呼応したハズミのついた縮小均衡への道は次のような矛盾を一方において呼び起す。というのは雇用調整や賃金抑制が行き過ぎるとその結果として日本経済全体としての有効需要の拡大にブレーキがかかり、企業サイドにとって市場の縮小傾向が強まってくる。

ところが一方資本主義経済は利潤原理に導びかれた競争社会であるという本質を備えていることから、低成長経済の下では狭隘化した市場をめぐって利潤拡大をめざした企業間競争が高度成長期以上の激しさで展開されることとなる。そのことの結果として資金力、技術力等に秀れた大企業がその優越的地位を一層確立し、寡占体制を強化する一方、競争力に乏しい中小企業の地位の低下がもたらされる。さらに国内市場の狭隘化に伴う生産と資本の過剰をカバーするため東南アジア市場等に対して無理な輸出ドライブをかけ資本進出を強行すると今度は国際的な軋轢が拡大するなど低成長経済は内外にわたる均衡攪乱要因を作り出す可能性が極めて強い。

だからといってこのような事態を回避するために財政を中心とする景気刺激策をコンスタントに講じるとするならば、今度はインフレという現代の怪物が蘇生するという厄介な事態となる。

五〇年代の日本経済はこのように低成長とインフレのデイレンマに悩みながら試行錯誤を繰り返すこととなろうが、政策当局は徒に低成長論、安定成長論を弄ぶことなく、このような新時代に対処するための明確なビジョンを国民と企業の前に示すべきである。

会員談話室

待ち合せ・ビジネスに！

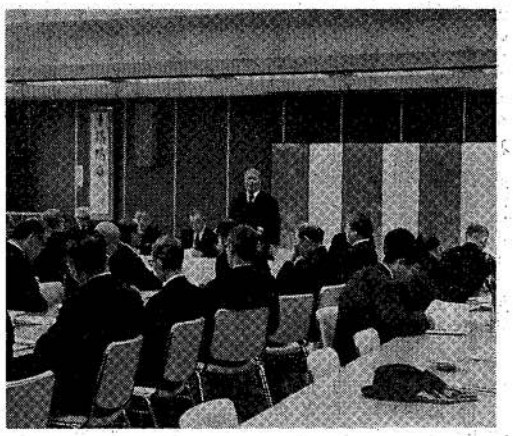
会議所ビル三階に、会員の皆様に落着いた静かな雰囲気の中で、ご商談、ご歓談いただくための談話室を設けております。

なお、職員も配置致しておりますお気軽にご利用下さい

第3回議員懇談会

鍵田奈良市長と懇談

市との関係　より緊密に



去る二月二十四日、当所五階大ホールにおいて、上田・安藤両副会頭はじめ当所議員四十六名の出席のもと第3回議員懇談会が開催された。

同懇談会は新会館竣工後、初めて開かれるもので、当日は鍵田奈良市長を迎え、今後の市の行政方針又、先日当所から要望した問題等につき種々懇談した。

まず鍵田市長より、将来の市の行政方針につき〝攻める市政・積極的な市政〟を展開して行くという力強い内容の懇話があり、ついで当所よりの要望に対する答弁に入った。

まず市街地の再開発に関して(1)都市計画道路としての東西幹線は今後五年以内に十五粁道路を完成する。(2)現市庁舎の跡地利用については跡地利用委員会を設置し積極的に推進していく。(3)卸売団地の調査研究についても援助を惜しまない。(4)観光対策について―(イ)土産品見本市のようなものを展開してゆく(ロ)平城京の五百分の一の復元(ハ)みそづくりの推進(ニ)西安との姉妹関係による観光推進＝伝統工芸代表者の派遣等による観光行政。(5)工業の振興について、風致条件、環境保全を踏まえた上での計画的措置を講ずる。(6)産業廃棄物の処理については処理業者の料金の不均衡がみられるので今後指導してゆく――等の充実した回答が得られ、今後、当所が市との関係をより一層緊密さを保ち、当商工業者発展のため力強く前進してゆくことを確認し合った。

当所顧問弁護士に
川井信明氏を委嘱



二月十八日付をもって当所の顧問弁護士に弁護士・川井信明氏をご委嘱させていただき、当所運営上また事業活動につきまして御指導願うことになりました。

川井顧問弁護士には経済法規関係の法律相談を四月より毎週月曜日、午前十時～十二時まで御担当頂くことになっております。

昨今の厳しい経済情勢下にあってますます専門的な知識が要求されつつある現在〝行動する商工会議所〟としてのこの法律相談をお気軽に御利用頂くようお知らせします。

略歴

昭和三十九年三月　東京大学法学部第一類卒業
同　三十九年九月　司法試験合格
同　四十年四月　運輸省に奉職
同　四十一年一月　〃　を退職
同　四十三年四月　弁護士開業、大阪弁護士会に入会
同　四十五年四月　川井法律事務所を開設
同　四十六年四月　小川剛弁護士を迎え川井・小川合同法律事務所として現在に到る。

お知らせ

卸商業団地の建設について

最近、当所の卸部会々員の中に卸商業団地建設の気運が盛り上がっています。そこで、卸商業団地の建設について概要を記しておきますので、ご覧の上御希望の向は当所事務局までお申出下さい。

卸商業団地建設事業の概要

〈趣旨〉

わが国の卸売商の半数以上は従業員四人以下の企業であり、零細性が強い。その上、卸売商の大部分は市街地にあるため交通難、駐車難等によって、卸売機能を適切に果たすことが困難になっている。本制度は、このような事態に対処して、卸売商の企業規模の適正化、事業の共同化等を推進するとともに、交通難、駐車難等を克服するため、卸売商が一の団地に集団して店舗等を設置する場合に、これを促進しようとするものである。

〈内容〉

①事業協同組合、事業協同小組合又は協同組合連合会であって、その組合員若しくは所属員の大部分が卸売業を行う者であるもの、又は②これらの組合員若しくは所属員たる中小企業者のすべてが、次に掲げる基準に適合する店舗等集団化計画に基づいて、一の団地に集団して店舗等を設置する事業

（店舗等集団計画の基準）

(イ) 計画は、集団化しようとする中小企業者等のみによって構成された事業協同組合等により作成されたものであること。

(ロ) 集団化しようとする中小企業業者等のすべてが卸売業を行う者であること。ただし、当該団地の運営上必要がある場合は、中小企業者等の五分の一以内において、卸売業を行う中小企業者等の事業と密接に関連する製造業、運送業又は倉庫業を行う中小企業者等を参加させることができる。

(ハ) 集団化しようとする中小企業者、企業組合又は協業組合の数が二〇人以上（特別の理由がある場合は一〇人以上）であること。

(ニ) 集団化する中小企業者等の三分の二以上が団地内に店舗の全部又は一部を移転するものであること。

(ホ) 団地内において適切な共同施設事業が行われること。

(ヘ) 団地が都市計画、その他市街地の整備の見地から適当な区域内にあること。

(ト) 団地内の店舗等の配置が適切であること。

(チ) 店舗等の建物が安全かつ耐久性のあるものであること。

〈助成の手続き〉

① 高度化事業を実施しようとする中小企業者は、計画が具体化する初期の段階から都道府県の中小企業総合指導所（または事業団指導部）等に相談し、高度化事業計画作成にあたっての適切な指導を受けることが必要である。また、類似の高度化事業の実施事例などがある場合には、都道府県等の紹介を受けて直接現場に行って、組合指導者などからの実施上の問題点等を直接聞くことが望ましい。

② ①の結果、参加希望中小企業者の意欲及び結束が強く、当該高度化事業の実現が可能と認められた場合には、都道府県が定める一定の様式により高度化事業計画を作成し、正式に都道府県の中小企業総合指導所に対してその計画についての診断を申請し、併せて商工担当課（高度化資金担当課）に、高度化資金による資金助成又は施設譲渡助成の予備申請書を提出する。

③ ②の高度化事業計画について、都道府県の中小企業指導担当者などが中心となって診断を実施し、その計画の妥当性についてあらゆる見地から検討して、改善すべき問題点がある場合には改善勧告を行う。なお、この場合の診断が、助成対象総事業規模が一億円以上の高度化事業計画に係るものである場合には、事業団のコンサルタントが必ず参加し、協力することになっている。

また、団地事業等、商工組合中央金庫、中小企業金融公庫等の金融機関の協調融資期待のある高度化事業については、これらの金融機関を診断に積極的に参加させることになっている。

④ ③の診断により高度化事業計画について、改善勧告を受けた場合には、当該勧告により計画を修正して、資金助成の本申請（診断勧告書を添付）を商工担当課に提出する。都道府県は、この本申請について審査を行い、妥当と認めた場合には、事業団に助成財源の一部の借入予備申請書を提出する。

⑤ ④により事業団から貸付けの内定を受けたものについて都道府県は中小企業者に対して助成の決定をし、助成財源の予算化を行った後に、事業団に借入本申請を行う。

⑥ ⑤により助成決定をしたものについて、都道府県は事業団から資金交付を受けて中小企業者の必要の都度資金助成又は施設譲渡助成を行う。

（助成の条件）

高度化事業の種類	金利（年）	償還期間	据置期間	助成割合		
				事業団と都道府県の資金負担割合	事業団	都道府県
店舗等集団化事業	二・七%	一五年以内	三年以内	六五%以内	四二%	二三%

「低成長に耐え抜く経営」講座開催

真剣な表情の受講者

去る二月二十五日、当所地階会議室において、中小企業診断士・守屋健一氏を講師に迎え〝低成長に耐え抜く経営〟と題した講習会を開催した。

失業者の増大、倒産件数の増加、レイオフと不況色は増すばかり、その波は中小業者に容赦なく押し寄せており、この苦況こそ正念場とばかり受講者の聴講ぶりは真剣そのものであった。（講義概要は次の通り）

〈我ケ国経済の現情〉

一昨年のオイル・ショック以来我ケ国経済はこれまでの高度成長路線から低成長路線に移行しつつある。その中で特に気がかりな点は、輸出の縮小傾向の表面化（世界的な不況）、並びに深刻化しつつある原材料高騰、資源不足インフレである。これからの低成長時代に即応する為、経営者は今までの高度成長期に根ざした考え方から発想を転換させなければならない。又低成長に耐えうる企業体質を作らなければならない。

〈奈良県経済の現情〉

奈良県下においても不況色は強く、特に中堅企業の経営悪化が目立つ。これは経営能力、管理能上以上の事業拡張を計りその無理が不況により表面化してきたことによる。低成長期においては均衡した経営が望ましい。

〈不況時代における経営〉

まず自己企業の業界が将来いかに歩むかを考え、その上で自己企業の業界における位置を明確にし長期経営目標を設定する。その場合次に掲げる事項に留意する事。

① 低成長（安定成長）とは売上げの頭打を意味する。それに対処するには高度成長期における大量生産・販売の意識から多様化した生産・販売への経営意識の転換が望まれる。

② 経営の第一目標を売上げ増から利益増へ移行すべきである。（四十九年度の実質経済成長率はマイナス一・七%程度と戦後初めてのマイナス成長が予想されてます。）

③ これまでの拡大経営から経営の均衡・縮小を考慮すべきである。（エネルギー価格、賃金の大幅値上げ等によるコスト上昇、地方総需要抑制策の効果の浸透による生産活動の低下、雇用情勢の変化等景気は停滞色を強めている。）

④ 将来を考慮した販売活動の強化を計る。（不況の時には自己企業の強い部門をより強化し、好況時には自己企業の弱点を強化すべし）

⑤ 資金繰の計画性を明確にする事。（将来の計画は一年、一カ月の経営計画及び実績が基本となる。この場合自己企業の実態は人、物、金の各面より見る必要がある。）

⑥ 固定費の節約（不況時に事業拡張を計る積極策があるが常識的には危険である。）

⑦ 新製品、新技術の研究。（県内でこの不況時に大幅な売上増、利益増をしている企業を二、三知っているがこれは新技術の開発による。）

総論として不況時には積極策、消極策のいかんを問わず経営計画を立てるべきである。現情維持策は危険であろう。

議員異動



前田禹夫氏

㈱近鉄百貨店奈良店（奈良市西大寺東町二丁目四番一号）では、福田浩一前店長の転任に伴い、新店長に前田禹夫氏が着任されました。従って福田氏の後任議員として前田氏が就任されました。

昭和五十年三月四日付

販売士二級検定試験

合格者氏名（順不同・敬称略）

天本　宏・上田　光博・西部　好和・岩城　貴弘
佃　吉純・新家　一夫・瀬良　政義・木村　誠治
吉田　吉則・大越　三郎・嶋本　英良

（以上十一名）

第10回奈良優良観光土産品推奨審査会及び第3回奈良新作土産品展開催される

去る2月27日、当協議会（奈良商工会議所、奈良食品衛生協会、奈良市観光協会）は奈良県、奈良市、奈良県工芸協会等の後援をもって、優良観光土産品を選定し、広く内外に推奨すると共に振興を図る目的で実施した。多数の出品の内、受賞に輝いたものは次のとおりである。

第10回奈良優良観光土産品推奨審査会の部

奈良県知事賞　純正奈良漬　今西本店
奈良県議会議長賞　寧楽人形童子対　虎谷美術工芸社
奈良市長賞　月光菩薩　石津工芸房
奈良市議会議長賞　丸だるま　辰己楓林堂
奈良商工会議所会頭賞　釜焼ふる里　㈱ふる里

第3回奈良新作土産品展の部

奈良県知事賞
　木目彫レリーフ　バサラ大将　辰己楓林堂
奈良市長賞　南都　ごまどうふ　㈱やまとや惣家

企業経営に関する自粛要請について

この件に関し、昭和五十年二月一日に開催された第四回経済対策閣僚会議において、次の通り申合せが行なわれましたので、各企業に対してもこの趣旨が周知徹底されるようお願いいたします。

◇

わが国の経済最大の政策課題は、当面物価の安定にあるが、物価に占める賃金問題の重要性に鑑み、政府としてはつとに労使に対し賃金決定につき国民経済的視野から節度ある感度で臨むよう要請しているところである。

かかる情勢の下で、企業経営者においても、特に次の諸点につき、自主的に節度ある経営態度をとるよう要請することとする。

(1) 価格、料金の引上げについては極力抑制すること。

(2) 経費の節減・合理化に努めること。

(3) 配当については、経営実態に即応した節度ある態度をとること。

第9回表示に関する審査会開催さる

奈良県観光土産品公正取引協議会

観光土産品の品位の向上と信用の確保を図る為、表示に関する審査会が去る3月12日、奈良商工会議所4階中ホールで行なわれた。

審査員一同慎重に審査した結果、違反で不合格と判定されたものは少なく、品位の向上がうかがわれ、観光土産品にたずさわる業者の努力が大いに買われた。

尚審査結果は次のとおりである。

合　格　159点
条件付合格　4点
不合格　22点
保　留　3点

不合格と判定されたものは製造業者名が個人か法人かの区別がないものや、登録商標と表示されているが登録番号が記載されていないものが大部分を占め、食品衛生法違反と判定された。アゲゾコ、十二単衣等過大包装の禁止に違反するものは全く見られなかった事で土産品そのものの質は向上して来たことがうかがわれた。

会議所日誌（二月～三月）

2月20日　「春闘対策講習会」開催（於当所）
21日　公正取引協議会総会開催（於当所）
24日　第3回議員懇談会開催（於当所）
25日　「低成長に耐え抜く経営講座」開催（於当所）
26日　小企業経営改善資金審査会開催（推せん件数八件、於当所）◇販売士（二級）検定試験実施（受験者六十名、於当所）
27日　小規模事業事務担当者連絡会議に出席（木戸部長、於大阪商工会議所）◇奈良県観光土産品推奨審査会開催（於当所）◇第3回奈良新作土産品推奨審査会開催（於当所）
3月4日　当所運営委員、正副部会長、会館運営委員連合会議開催（於当所）◇優良従業員選考委員会開催（於当所）
7日　小企業経営改善資金審査会開催（推せん件数八件、於当所）◇当所婦人会役員会開催（於当所）◇商業卸売団地研究会開催（於当所）
12日　奈良県観光土産品公正取引協議会開催（於当所）
14日　近商連業務事務担当者連絡会議に出席（渡辺指導員、於神戸商工貿易センタービル）
17日　副会頭会議開催（於当所）◇労働保険年度更新説明に出席（石田、坊係員、於県労働会館）
18日　当所婦人会三月例会（観劇会於京都南座）
19日　第90回常議員会開催（出席十八名於当所）◇経営指導員研修会に出席（円城寺指導員於山口県）
20日　優良従業員表彰式挙行（被表彰者百四十二名、於当所五階ホール）

あなたの企業にこの人を!!

求職者情報

下記の求職者が奈良公共職業安定所に申込まれておりますので、雇用を希望される事業所は、職業紹介係までお問わせ下さい。

第89回3月10日掲載分

性別	No.	職種	年齢	経験	本人の希望 手取賃金（月収）	勤務時間（休日）	勤務地（通・住）	規模	住所	配偶者の有無	学歴・資格
男子	1	経理事務	44	経理事務 25年	140,000円	9.00～5.00（日曜）	県内外通	50人以上	天理市	有	大卒
	2	プラスチック成型工	53	成型工 8年	95,000円	9.00～5.00（日曜）	県内通	不問	都祁村	有	義務卒
	3	経理事務	35	経理事務 10年	100,000円	9.00～5.00（日曜）	県内外通	100人以上	生駒市	有	高卒（商業）卒
	4	経理事務	52	経理事務 20年	190,000円	9.00～5.00（日曜）	県内通	50人以上	奈良市	有	旧中卒（商業）
女子	1	呉服販売店員	46	呉服販売 3年	65,000円	9時～6時（日曜・祝日）	奈良市通	不問	奈良市	有	小卒
	2	衣料販売店員	42	衣料販売店員 3年	70,000円	9時～6時（木曜）	奈良市通	不問	奈良市	無	中卒
	3	一般事務	41	事務 3年	70,000円	9時～5時（日曜・祝日）	奈良市通	不問	奈良市	無	高卒
	4	経理事務	45	経理 2年	80,000円	9時～5時（日曜・祝日）	奈良市通	不問	奈良市	無	高卒
	5	一般事務	48	出納事務 31年	80,000円	9時～5時（日曜・祝日）	奈良市通	不問	奈良市	有	高卒
	6	一般事務	57	経理事務 2年	70,000円	9時～5時（日曜・祝日）	奈良市通	不問	奈良市	有	高卒

《消息》

◇新入会員

（商小）
社名　**寝具のヤマダ**
所在地　奈良市学園大和町五丁目三三―一〇三
代表者名　山田　清輝　電話㊸六一四三
業種　寝具小売

社名　**ヤマダ精肉店**
所在地　奈良市学園朝日町二―五（スーパーヨシダ）
代表者名　山田　治郎　電話㊺二二八九
業種　精肉小売

（建設）
社名　**和光㈱**
所在地　奈良市学園北一丁目一番
代表者名　小竹　和子　電話㊺一五七九
業種　貸ビル・損保代理

社名　**未広興業**
所在地　奈良市鳥見町一丁目八―二二
代表者名　三宅　祥皓　電話㊹八五三四
業種　建設業

（醸造）
社名　**奈良県酒造組合連合会**
所在地　奈良市三条桧町三七四番の一
代表者名　吉田　武司　電話㉞〇七六七
業種　酒類業組合法による組合事務

◇住所変更

富士火災海上保険㈱奈良営業所

新　奈良市油阪町出口一―十四（住友生命ビル4F）
旧　奈良市三条池町六〇六

◇代表者変更

奈良視力研究所
新　石崎富美子　旧　石崎　雅子

大日本土木大阪支店奈良営業所
新　米田　次郎　旧　水田　和夫

行動する商工会議所

電力利用合理化に関する診断実施について

―奈良県電力利用合理化委員会―

同委員会では、このほど奈良県下の工場事業場を対象として電力利用合理化に関する電力管理、運用改善の状況について診断を実施することにしている。

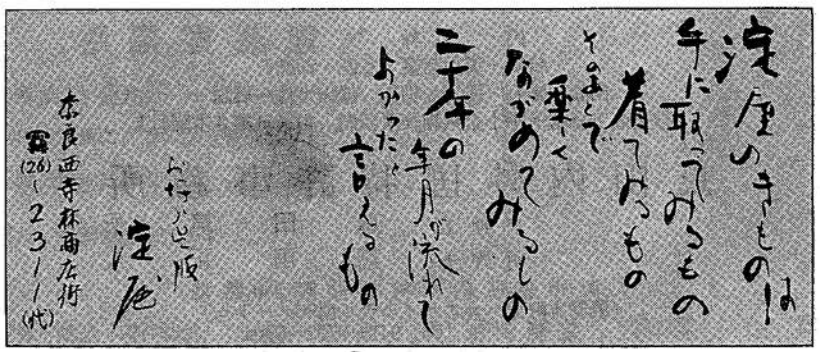
電気部門に従事される電気技術者は勿論、経営責任者および他の部門の管理者においてもこの機会を通じて電気エネルギーの効率利用の必要性について認識を深めるため受診されるよう呼びかけている。

尚、診断の結果、特に優秀な工場、事業場に対しては大阪通産局長及び近畿電力利用合理化委員長等の表彰が行なわれます。（詳細については左記宛お問い合せ下さい。）

記

奈良市大森町四八
関西電力㈱奈良営業所内
奈良県電力利用合理化委員会奈良推進部会
又は奈良商工会議所

総合企画・設計・計画・監理
株式会社 桝谷設計　代表取締役 桝谷博行
本社及び奈良事務所　奈良市大宮町1丁目6番21号　TEL 奈良(0742)34―1461㈹
京都事務所　京都市中京区御池通御幸町亀屋町京都府旅館会館㏠京都(075)221-1632(代)
大阪事務所　大阪市淀川区宮原2丁目13―12桝谷ビル　㏠大阪(06)391―5071㈹



良心的な価格・正札販売の店
■営業品目
ご婚礼家具／ご婚礼組夜具／ドレッサー／応接セット／書斎家具／ベッド／敷物／カーテン／お台所用家具／事務用家具／ベビー用家具／ルームアクセサリー／座敷机／タンス／その他
暮しに奉仕 森本家具
インテリア モリモト
西大寺店　奈良市二条町1丁目1-9　電 0742 (33) 7671
郡山店　大和郡山市丹後ノ庄町　電 07435 (6) 2731
生駒店　生駒市谷田町1250　電 07437 (4) 2181

<現代のプロメテウス>

近電工はあすを具現します

総合設備産業のパイオニア――
<近電工>は新しい時代の展開とともに成長をつづけ70年代のエネルギーを先導します。



電気・計装・空調・土木

近畿電気工事株式会社

取締役会長　大森久司
取締役社長　岡本繁一
奈良支店長　岸井英夫

ビジネス情報―営業の第一線必読！

こんなとき、〈足の援軍〉トヨタレンタがお役に立ちます。

ご予約はお早めにどうぞ！

ビジネスにトヨタレンタを使えば、とても有利です。たとえば、急に注文が殺倒して自社の車だけでは納品が間に合わないとき、その場で必要な車がそろいます。気軽に借りて、納品完了。お得意さきの信用も確保できます。



トヨタレンタは、〈必要なときに・必要な車種を・必要な場所で・必要な時間だけ使用できる〉便利で経済的なシステムです。

- いちどに多数の車が調達できます。
- 使用料は月末一括清算。しかも経費で処理できます。
- コストの把握が容易です。
- 車の維持管理が不要です。
- 駐車場の心配もご無用です。

信頼のネットワーク　トヨタ　レンタ・リース

TEL (0742) 26－2223

トヨタレンタリース奈良　奈良市杉ヶ町30

電気はみんなのもの
大切に使いましょう

関西電力（株）奈良支店

内　外　国
特許・実用新案・意匠・商標
出願・審判・鑑定・相談・侵害事件・訴訟
（奈良商工会議所中小企業相談所顧問・相談日第3木曜日）

蔦田（ツタダ）内外国特許事務所

弁理士　蔦田璋子
弁理士　蔦田正人

大阪市東区内本町橋詰町30番地
（堺筋本町東へコクサイホテル南50メートル）
電話大阪（06）941―0702～0704

お菓子は徳村

菓子、食品
冷凍冷菓　各種　奈良県代理

徳村商店

代表　徳村楢良

菓子食品部　奈良市大森町24番地　TEL 0742―24―2001～4
冷凍冷菓部　奈良市川ノ上町14番地　TEL 0742―22―0122～3

企業と家庭に奉仕する

三榮相互銀行

社長　野村萬作

本店　奈良市下三条町8番地
支店　大宮・西大寺・東生駒・天理・高田・桜井・橿原・五条下市・上市・郡山（大和小泉）・大阪（北区南森町）